

正覚寺だより

スジャー夕

58

平成27年(2015)

6月20日発行

【スジャー夕とは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である】

法然共住

平成27年は法然上人の804回忌です

新総代紹介

お盆の行事



奉納された2つの石灯籠

[住職のつぶやき]

時の流れ

— 与えられた時間は、誰も同じ —



[住職のつぶやき]

時の流れ

— 与えられた時間は、誰も同じ —

住職／山縣 正紀



(1)

「子供の頃は一年間が長かった」

「正月を迎えたと思ったら、もうお盆が来る」

「歳を重ねるほど一日が短くなった」

こんな言葉を聞きませんか？ 或いは、そんな風に感じた事はありませんか？

「与えられた時間は、誰も同じ」

はずなのに。

(2)

「人の成長」と「時の流れの感じ方」は比例しているのではないだろうか？

つまり「成長」した一年（または一日）は長く感じるが、「成長」の少ない一年（一日）は短く感じる様に思う。

「成長」を「変化」「刺激」「出会い」「学び」「体験」「発見」「向上」「仕事量」などの言葉に置き換えてもそれは当てはまるだろう。

子供の頃の一年間で増える知識、新しく見聞する物事の量は膨大である。体格の向上などもあり一年前の自分自身は、遠くに小さく見えてその一年がとても長く感じたものだ。

感受性が強く、変化に富む青年期まで

と比べ、一般的な中高年の「成長」は微々たるもので、その差は歴然としている。

それが「時の流れ」を速く感じさせる、大きな原因の一つではないだろうか？

(3)

だから、月日の流れを年々早く感じる様になるのは、ある程度は仕方のない事かも知れない。

しかし、幾つになっても好奇心旺盛にして前向きな姿勢が大切である。与えられた機会いちごいちえは「一期一会」と受け止めて、新たな事にも取り組んでいく。初めての所へも出かけてみる。

そんな積極的な生活態度を保てば、毎日の「時の流れ」が多少なりとも遅くなるに違いない。

(4)

僧侶の日常生活は見えにくい、想像しにくいらしい。

「お葬式と法事以外に、何があるんですか？」

と聞かれてがっかりする事がある。

それだけで良いなら結構楽な日々だけど（笑）年間には色々な行事も続き、外から見るよりは多用で多忙である。

そんな毎日の中で、法務の他にも各種の勉強会、研修会へも参加する。住職は無論、副住職も経験を積むため多方面に修学に出かけている。

また住職は「^{きょうかいし}教誨師」「^{とくし}篤志面接委員」として受刑者に関わっているのです、その方面の会議、会合などにも出席する。

ここではキリスト教などの異なる宗教者や、色々な職業の方々との交流もあり、それは受刑者へのボランティア活動でありながら、大いに自身の研鑽にもなっている。

(5)

誰もみんな、それぞれの立場で幾つになっても学ぶことが沢山あると思う。

「今日が一番若い日」

「今が一生」

と受け止めていこう。

正覚寺では、毎月「写経の会」や「土曜塾」そして「フリースペース 伊予土曜」などを開催しているので、初めての方もどうぞご参加下さい。出会いや、新たな気づきがあるかもしれません。

「時の流れ」その速さを嘆いているだけでは、それは益々加速してしまいそうです。

【注釈】

※「^{きょうかいし}教誨師・きょうかいし」とは

刑務所などに収容されている受刑者に講話をし、又その家族や被害者の供養のために読経などで奉仕する宗教者のこと。

※「^{とくしめんせついいん}篤志面接委員・とくしめんせついいん」とは

受刑者に、絵画や短歌の指導など色々なボランティア活動をしている一般人のこと。住職はカウンセラーとして受刑者との個人面接を行っている。

「戦没者慰霊の70周年大法要」
一念仏による平和を願う集い

7月7日(火) 午後2時から

県民文化センター
(広島市中区大手町 1-5-3)

広島県内の全浄土宗寺院の共同開催で、総本山知恩院から御門主をお迎えして行います。正覚寺からは有志10名余りが参加されます。

秋の参拝旅行に出かけましょ^う
久留米・大本山「善導寺」と柳川下り

期日：11月4・5日(水・木)
会費：46,000円
締切：9月末日

- 浄土宗の第2祖（2代目のこと）^{ちんぜい}鎮西上人の生誕の地、吉祥寺（^{きつじょうじ}北九州市）へもお参りします。
- 全行程バスを利用し、どんご船の川下りも楽しむ予定です。
- 同封の案内状をご覧のうえ、どうぞお申し込み下さい。



昨年の参加者

お盆の行事

お盆をむかえる

たな ぎょう ほう よう 棚経法要

7月18日(土)

■ 朝9時から11時まで受付

- それぞれのご家庭で作られた精霊棚しょうりょう だなに僧侶がお参りするのを棚経といいます。
- 正覚寺でもかつては、檀家さんの家々へ一軒づつお参りしていましたが、社会環境、家庭環境などの変化により、現在のような正覚寺へお参りして頂く棚経法要の形式になりました。
- 法要当日にお渡しする「棚経回向之證」を仏壇にお祀りしてお盆を迎えて下さい。

昨年の回向之證はどうする？

- 昨年の「棚経回向之證」がまだ仏壇にある方は、当日ご持参下さい。
- 後日まとめて浄火供養（焼却）いたします。

午後からの「フリースペースイチャク土曜」は休会です。



感謝の気持ちで

せ が き え 施餓鬼会

8月15日(土)

■ 朝9時から11時まで受付

- 餓鬼道がきどうに落ちて苦しむ諸々の霊に食べ物ほうえを施す法会です。
- 施したその「功德くどく」を、極楽におられる皆さまの大切な人やご先祖にお届けします。
- 併せて、お参りされた皆さまの身と心の健やかさを願う法要です。



食物をお供えする施餓鬼壇

「写経の会」と「フリースペースイチャク土曜」は休会です。

●お盆には駐車場があります●

係の方の指示に従って、例年の駐車場にとめて下さい。

どうぞお参り下さい。

“初盆”を迎える方

7月10日までにご連絡下さい!!

- 市内で特に希望される家にはお参り致します。また、正覚寺で行うことも出来ます。
- ご希望の方は7月10日までにご連絡下さい。その後、お参りする日時を決めて、お知らせ致します。
- 棚経法要(7/18)、施餓鬼会(8/15)には、回向袋の初盆に○印をつけてお参り下さい。

感謝録

～いつも皆さまのご厚情に感謝しております～

人天蓋 (にんてんがい)	〈新宮町〉	藤本 千代子さん (ご子息の追善回向のために)
座敷用椅子 (15脚)	〈鹿児島〉	三宅 登志枝さん (ご主人の13回忌追善回向のために)
石灯籠 (3基)	〈インド〉	中原 一博さん (海外永住のため自宅敷地を整理するにあたって)
金 3万円	〈東中央〉	茶谷 信子さん (永年住まれた呉を離れるにあたって)

皆さまのご厚意で正覚寺の内外が益々整ってまいりました。誠に有り難うございます。



▲人天蓋 (にんてんがい)

おびき 櫻路などで飾られた笠状の荘厳仏具。内陣天井から吊り下げられている。



▲座敷用椅子

畳を傷めにくい座敷用の椅子です。



▲石灯籠

墓地のお地藏さんの隣に、あとの2つは表紙の写真の様に庭へ設置しました。

4月からリニューアルしました！！

静寂の時 写経の会

毎月 第1土曜日
10:00~12:00

- 次回の「写経の会」は7月4日(土)
- 8月はお盆の行事のためお休みです。

- 筆ペンなどの筆記用具だけ持ってお越し下さい。
- その他、必要な物はすべて正覚寺で用意致します。
- 手本に重ねた薄い紙に書きますから、初めての方でも大丈夫です。
- 終了後は、お茶とお菓子と歓談をお楽しみ下さい。



写経中の皆さん

仏教入門 土曜塾

毎月 第3土曜日
10:00~12:00

- 次回の「土曜塾」は7月18日(土)
- 7月は盆棚経法要です。

住職や外部講師がお話します

■7月から12月の予定

日付	時間	内 容
7/18	9:00	たなごほうよう 棚経法要・お盆を迎えるお勤め
8/15	9:00	ほんせがきえ 盆施餓鬼会・お盆の先祖供養
9/19	10:00	あきひがんえ 秋彼岸会・秋彼岸に思うこと
10/17	10:00	仏壇のまつり方、永代供養について
11/21	10:00	じゅうやほうよう 十夜法要・戦争の愚かさ 命の尊さ(仮題)
12/19	10:00	お釈迦様について (2)

- 「写経の会」と「土曜塾」の参加費は1回300円です。
- つづいて午後の「フリースペース 伊三 土曜」をご利用下さい。無料です。

フリースペース 伊三 土曜

毎月 第1・3土曜日
12:00~15:00

- 次回の「フリースペース 伊三 土曜」は7月4日(土)
- 7月第3土曜と8月は、お盆の行事のためお休みです。

本堂、庭、座敷などを開放しています!

——— みなさんのアイデアでご自由にお使い下さい ———

たとえば ヨガ教室が始まりました

- 最初の30分は、椅子を使ったチェアヨガ、あとの1時間はマットを使った少し本格的なヨガです。
- ヨガの他にも、詠唱の稽古、エンディングノートの書き方説明なども行っています。



ヨガに参加された皆さん



チェアヨガ

新総代紹介

鍋島雅和 氏

(株)くれせん 常務取締役

永年、総代を務めて下さった(株)呉風月堂の田坂皓平氏が昨年の暮れに勇退されました。代わって新年より、鍋島雅和氏が就任して下さいました。

色々お世話になる事と思えます。何とぞよろしく願いいたします。



気づかれましたか？

屋内墓所「げんじょうてん還浄殿」も リニューアルしました!!

1階から4階までの階段と3階床のカーペットを新しく張り替えました。場所によっては、ひどくすり切れたり汚れたりしているのが以前から気になっていましたから。

また昨年3月の地震で、正覚寺内あちこちの壁に亀裂が出来たので、この度、還浄殿だけは応急の補修を行いました。

このスジャータが届く頃には、すべての工事も終わっているはずで、お盆には気持ちよくお参りして頂けると思えます。



壁の亀裂



すり切れたカーペット

お盆前の大掃除

さる 6月6日(土)に行われた

26名の方々が奉仕して下さい、昼前には普段行き届かない処まですっかり綺麗になりました。

爽やかになった本堂で勤行(お経とお念仏)した後、軽いランチを楽しみました。

午後からは「フリースペース伊勢土曜」のヨガで、リフレッシュされた方もありました。



※正覚寺のすべての行事は椅子で行いますので、正座の必要はありません。

※「写経の会」「土曜塾」は当日会費のみで入金、年会費などはありません。

※ご予約は不要です。毎月ではなく1回だけの参加もOK。

※親戚、友人、知人、ご近所の方々も誘ってお越し下さい。

※もちろん檀家外、浄土宗以外の方々も大歓迎です。



■ 秋の法要ご案内 ～法話と回向～

あき ひ がん え
秋 彼岸 会

9月19日(土)

■ 朝10時より

演題：秋彼岸に思うこと

講師：神戸市 慶光寺 住職
日下部 謙旨 師

じゅう や ほう よう
十 夜 法 要
えい たい きょう く よう
永代経供養

11月21日(土)

■ 朝10時より

演題：戦争の愚かさ・命の尊さ
(仮題)

講師：大和ミュージアム 館長
戸高 一成 氏

檀家会費について ○年会費／一口3,000円 ○受付／9月末日まで
本年もまた、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

あ と が き

- 毎月の行事のネーミングや開催日時を変更をしたところ、ご近所や新たな方々も来て下さる様になりました。本堂がワイワイと益々賑やかになって喜んでおります。
- お盆の間、休会の「写経の会」「フリースペース伊勢土曜」のヨガなどは、9月から再開しますので、どうぞご参加下さい。
- 住職の趣味の一つは絵を描くことです。そのグループで今年も「互楽会展」を開催します。9月11日(金)から3日間、例年通り呉市文化ホール3階展示室です。どうぞお立ち寄り下さい。
- 8月15日の盆施餓鬼会でお配りする団扇うちわの制作にもとりかかっております。



昨年の団扇



発行所／〒737-0033 呉市寺本町 2-1 浄土宗 正覚寺
でんわ／0823-21-6086 FAX／0823-22-9922